



企画展

# 曾我蕭白と 伊勢の近世美術

SHOHAKU SOGA  
WITH EARLY MODERN ARTS OF ISE

平成24年

6月1日[金]~7月16日[月・祝]



山水花鳥人物図押絵貼屏風 六曲一双 曾我蕭白筆

開館時間：10時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

入館料：一般500円 [400円]

学生300円（高校生以上）

中学生以下無料

※ [ ] 内は20名様以上の団体料金

同時  
開催

〈第2展示室〉  
所蔵品展 一川喜田半泥子とその周辺—

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】 059-227-5677 【FAX】 059-213-5789

<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

# 企画展 曾我蕭白と伊勢の近世美術



1. 西王母図 月僊筆 三重県立美術館蔵 2. 花卉図 青木夙夜筆 館蔵 3. 源氏時絵茶箱 小川破笠 館蔵  
4. 古萬古 色絵山水文仙臺瓶 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム蔵

江戸時代中期に京都を中心に活躍し、伊勢地方にもゆかりの深い画家曾我蕭白(1730~1781)。石水博物館は、蕭白が最初の伊勢滞在中に描いたとされる押絵貼の屏風や、地元の人物との画賛など、関連作品を5件所蔵しています。

本展では、館蔵の蕭白作品をご覧いただくとともに、月僊、青木夙夜、韓天寿、増山雪斎の書画や、古萬古、破笠細工など、蕭白が活躍した18世紀にこの伊勢の地で生まれた美術を展覧いたします。

## 関連展覧会

### 蕭白ショック!! 曾我蕭白と京の画家たち

6月2日(土)~7月8日(日)

三重県立美術館 (三重県津市大谷町11 TEL 059-227-2100)  
一般1,000円 (会期中石水博物館窓口で前売券を販売します)

## ● 次回展覧会 ●

### 千歳文庫の浮世絵

—歌川国芳と三代歌川豊国—

7月20日(金)~9月23日(日)

[展示替え休館: 7月17日(火)~19日(木)]



## 交通アクセス

- JR・近鉄津駅より三重交通バス(久居駅方面行)にて「青谷口」下車徒歩 8 分
- JR 阿漕駅より徒歩 12 分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m先岩田池手前の細い道(緑の看板あり)を左折。約300m先左側。(駐車場 15台)

## 公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18  
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789  
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

企画展  
曾我蕭白と伊勢の近世美術  
平成24年6月1日(金)～7月16日(月・祝)

出展目録

第1展示室

	作品名	作者	員数	所蔵
1	天神図	曾我蕭白筆・無倪賛	一幅	石水博物館
2	笠森稻荷お仙の図	曾我蕭白筆・奥田三角賛	一幅	石水博物館
3	水牛と猿図	頑極筆	一幅	石水博物館
4	西王母図	月僊筆	一幅	三重県立美術館
5	孔雀図	増山雪斎筆	双幅	三重県立美術館
6	山水図	池大雅筆・悟心元明賛	一幅	三重県立美術館
7	書「養気」	韓天寿筆・本居宣長賛	一幅	石水博物館
8	倣池大雅絵巻	韓天寿筆	一卷	石水博物館
9	富嶽図	青木夙夜筆	一幅	三重県立美術館
10	琴棋書画図	青木夙夜筆	一幅	三重県立美術館
11	花卉図屏風	青木夙夜筆	二曲一隻	石水博物館
12	源氏蒔絵茶箱	小川破笠作	一具	石水博物館
13	扇面	月僊筆	一握	石水博物館
14	扇面	韓天寿筆	一握	石水博物館
15	扇面	韓天寿筆	一握	石水博物館
16	古萬古 色絵山水文仙蓋瓶		一口	パラミタミュージアム
17	古萬古 色絵鳳凰文雪輪鉢		一口	パラミタミュージアム
18	古萬古 色絵掛花入		一口	石水博物館
19	山水花鳥人物図押絵貼屏風	曾我蕭白筆	六曲一双	石水博物館
20	近江名所図屏風	曾我蕭白筆	六曲一隻	石水博物館
21	富士山図	曾我蕭白筆	一幅	石水博物館

所蔵品展

川喜田半泥子とその周辺  
2012-2期〈半泥子の旅—スケッチと思い出の品—〉  
平成24年6月1日(金)～7月16日(月・祝)

出展目録

第2展示室

	作品名	作者	制作年	窯・形質など
1	御所丸風茶碗	川喜田半泥子作	昭和13年	千歳山窯
2	志野茶碗 銘「微笑」	川喜田半泥子作	昭和12年	千歳山窯
3	片身替茶碗 銘「布袋和尚」	川喜田半泥子作		千歳山窯
4	井戸手茶碗 銘「ひばり」	川喜田半泥子作	昭和16年	千歳山窯
5	粉引手茶碗 銘「夕立」	川喜田半泥子作		千歳山窯
6	高麗手茶碗 銘「雅茶子」	川喜田半泥子作		広永窯
7	白掛茶碗 銘「天の川」	川喜田半泥子作		広永窯
8	刷毛目茶碗 銘「一声」	川喜田半泥子筆		広永窯
9	呼継茶碗 銘「ねこなんちゅ」	川喜田半泥子作		千歳山窯
10	伊賀水指 銘「慾袋」	川喜田半泥子作	昭和15年	千歳山窯
11	半泥子と茶碗図	川喜田半泥子筆・自賛		
12	昼顔図	川喜田半泥子筆		
13	傘図	川喜田半泥子筆・自賛		
14	花瓶図	川喜田半泥子筆・自賛		
15	『唐子の友』	半泥子著	大正5年頃刊	私家版
16	おもちゃ尽し膳 20客のうち	川喜田半泥子絵付	昭和31年	春慶塗
17	洋行スケッチ帖 15帖のうち	川喜田半泥子筆	大正12年	

	作品名	作者	制作年	窯・形質など
18	巴里人形図	川喜田半泥子筆	昭和4年	
19	コモ湖図	川喜田半泥子作		
20	黄色い肘掛け椅子の女	アンリ・マティス	1920年	カンヴァス・油彩
21	春の旅絵巻 4巻のうち	川喜田半泥子筆	大正13年	
22	『じゃわさらさ』	無茶法師(半泥子)他著	昭和3年刊	千歳文庫発行
23	コーチンチャイナ遠望	川喜田半泥子	昭和2年	紙・パステル
24	バンドンの裏街	川喜田半泥子	昭和2年	紙・パステル
25	荷苗里窯スケッチ帳	川喜田半泥子筆	昭和12年	
26	朝鮮務安鄭さん像	川喜田半泥子筆・山田萬吉郎賛	昭和12年	
27	灰釉茶碗 銘「寒鴉」	川喜田半泥子作	昭和15年頃	千歳山窯・朝鮮の土
28	井戸手茶碗 銘「おぼろ」	川喜田半泥子作		広永窯・朝鮮の土
29	粉引手徳利	川喜田半泥子作		千歳山窯・朝鮮の土
30	梅絵急須	川喜田半泥子作		千歳山窯・朝鮮の土
31	たけのこ絵湯呑	川喜田半泥子作		千歳山窯・朝鮮の土
32	『乾山考』	川喜田久太夫(半泥子)著	昭和18年刊	乾山考刊行会発行
33	竹茶杓 銘「乾山」	川喜田半泥子作	昭和16年	
34	乾山製陶場真景図	川喜田半泥子筆	昭和17年	
35	法蔵寺山門図	川喜田半泥子筆	昭和17年	

## 2階山里茶席内

	作品名	作者	制作年	窯・形質など
36	壺中日月長	川喜田半泥子筆		
27	竹一重切花入 銘「移香」	川喜田半泥子作	昭和28年	
38	南蛮水指	川喜田半泥子作		千歳山窯
39	春慶塗茶器	川喜田半泥子作		ろくろ心棒再利用
40	井戸手茶碗	川喜田半泥子作		千歳山窯

※11、16、36は寄託作品